

NO.	号	10-34	筆 者	摘 要	No
64	6/1	99	1 主張 横倉	(アナキズム原則論) 是文字ワキ1段の小さなもの 古典的革命観への未だの御愁 (大沢論文) 公労協スト中止, 賃上げ相争まかせ メソン、クマール両君来日延期 (海外情報) イギリス〜アナキスト連盟結成	
			大並寺		
			マンガ 時貞	(選挙, 議会制)	
		2		右翼に屈服した書評平紙 日本読書新聞事件 大日本愛国団体連合の決闘文 言論の自由を後退させたいための抗議および警告 読書新聞編集局長の見解 「週刊新潮」の記事 読書新聞事件によせて (投票〜兵庫 R・T) みずから取組む	
		3	野田茂徳		
		2	クラステン	バクーニンとマルクス 架空会見記(3)	
		3	山 鹿	私と大杉 (3) 青年に訴う 原稿募集	
		4	三浦 栗原貞子 金田太郎 大島啓司	アナキズム人と思 号一ペーター (字貞) (詩) 骨と勲章 われらのメーデーの回顧 ぼく自身のためのアジビラ (1) 東京コスモス会, 「芸術と自由」 第8回アナキズム研究会 (消息) 行動の会, 秋山大沢〜大阪, 青島茂	

連載を
除く
2-3面
特集

NO.	号	12月	筆 者	摘 要	No.
64	7/1	100	1	「自由連合」第100号 アナキズムの現代的意味 労働者はサンジカ思想へ メソ・ワール君を島へ歩く (6月9日曜日)	
			2	草香俊雄 金田太郎 あみせんいち ル木秋子 小林二郎 加藤茂 大島啓司 三浦精一 横倉隆次	特集 わが アナ キ ズ ム 論
			3	宗教的永久革命 亀裂からの声 絶えずする反逆 わたしの時代 反近代国家思想 僕のアナキズム観 革命の革命 まず「自由た」 脱落者の思考	
			4	大沢	戦后日本のアナキズム運動 (1) 擬民主教育 (うめくさふう)
			5	戦后 ア ナ キ ズ ム 目 録	一般的名もの 幸徳と大逆事件に関するもの 大杉栄に関するもの 石川三四郎に関するもの 文筆に関するもの 新聞、雑誌など定期刊行物
			6	大告 秋山三雄	10275種 クロホトキンから幸徳秋水への手紙発見 アナキズムとユートピア 矢橋大吉死去 (5.28) (似顔カット) ネオ・ロマニズム研究会 (3有息) 鬼頭広明、大杉全集の状況、東京アヌモ入会 大告 「アナーキー」36.37.38.39号 「自由連合」51~100号本

NO.	頁	10-24	筆 者	摘 要	No.
64	8/1	101	1 主張 栗原貞子 大道寺 マンガ	8.15 来たる 原水禁運動は 非政治・連帯の第4期へ 11.7 マール西君を迎えて	
			2 藤本正彦 三 浦	日共党批判と現代プロテスタント 来るべき三重の革命 ぼく、ライオン (うめくさの蔵詩)	
			大 沢	戦後日本のプロテスタント運動(2) 解放青年同盟の結成 (海外情報) イギリス、イタリア、フランス (承前) クロボトキンから幸徳への手紙 市ヶ谷刑務所跡に刑死者慰霊塔	
		3		4.17 スト中止と自民党 和と大杉 (4) テロリズムの忠告 原稿募集	
			山 鹿 アヒール		
			4 谷千香子 野田洋 鈴木徹雄 秋 山	プロテスタント 人と思想 シモヌ・ウヰーユ (宇真) 紹介・二人の先駆的思想家 { 長谷川 達「マルチン・フーバー」 秋 山 清「クロボトキン」 (書評) 小野十三郎「奇妙な本棚」 杉藤二郎入院 張祥奎三周年忌 矢野龍一をしのぶ会 東京コスモス会 丹沢明彦参会	

NO.	号	10-21	筆者	橋	要	No.
64	71	102	1	主張 向井 マシガ	天災より人災こそ ^{の評價} ほくら人民は部分核停に反対、中英日共には勿論反対	✓
			2	向井 藤本 クラリソン	(原稿募集) 国際平和行進の三つの焦点、三つの問題 日共批判と現代アタキズム (2) バクーニンとマルクス 架台会見記 (4) 平和行進報告会	✓
			3		(海外情報) ベルギー、ポルトガル、アイルランド、 ニュージーランド、スペイン、ブラジル	
			大部三平 大沢		総評才26回大会について～投票 戦后日本のアタキズム運動 (3) 日本アタキズム連盟の結成	
			4 D・シエー 長谷川武		アタキズム人と思惑 ケネス・バウチン (詩) 心で記って歩く (書評) 「た島のうた」 原爆文学に関する二つの提案 (原水協大会 神崎清泉) (消息) 平和行進のメロン、クマール、向井孝、笹木雅敏、 「地熱」へ岐阜、「芸術と自由」、東京アタキズム会、 小野十三郎「奇妙な本棚」 「フリーダム」「アナーキー」 平和行進のメロン、クマール、ハーベイと竜武一郎、向井孝の 連名した礼状	
			たき			

NO.	号	頁	筆 者	摘 要	No.
64	191	103	1 主張 S 辻 征雄 時 兵 アノカ	安定ムード"にわれらはいる 原潜阻止運動は(と)想だ" ではなにをするのか (投票) (オリンピックについて) (亡命キューバ民主革命労働戦線より転載)	
			2 高 島 加藤茂	政治権力に引裂かれる日本の労働運動 大衆と文化について(1) 岩佐作太郎氏の長寿を祝う会 シンポジウム 現代アナキズム論(10.28)	
			3 藤 本	ハリーニンとマルクス架空会見記(5) 日共批判と現代アナキズム(3) (海外情報) フランス、ベルギー、アルゼンチン、ブラジル 戦后日本のアナキズム運動(4) 「平民新聞」の創刊と読者争奪戦	
			4 大沢 野田洋 横 倉 秋 山 中山太郎	アナキズム人々思想 レフト・トルストイ (批判) 民芸「冬の時代」 () " " (詩) 見ました	
			告知 た 告	アナキズム研究会 ルーヤ (10.17) 甘露書房(高橋光吉) 通信販売 「暦」発行 「フリーダム」, 「アナーキー」40号	
			S	(書評) 佐野美津男 「日本の女たち」	

NO.	号	頁	筆 者	摘 要	No.
64	131	104	1 主張 大沢 野原建一 AKI	「政府への迷夢 不作の年 1964年の総括 アナキズム 現代の課題 (投稿) 富士山麓 1964年度会計 一連盟行事 (レポート) シンポジウム 現代アナキズム論 バーニンとマルクス 架空会見記 (6)	
			2 金田太郎 ワグネル	(海外情報) スペインのストライキ 大衆と文化について (2) 岩佐老兄 (てがみ) シドニーからの同志 牛紙 2通 (札幌 S) (金沢 M)	
			3 フェルギーバ 加藤 茂 坂本清馬 山 麓	原水爆禁止運動の敵は? キブツと最近のイスラエル情勢 (詩) 枯木の冬 (書評) 「ネチャー・エフ」 頌 「処女地帯」 50号 雑誌「層」について アナキズム研究会 プルドンへ三浦	
			4 向 井 ラザルスキ 田中ハナ子 松田政男 押 切 大 沢 告知 広告	「アナーキー」 42号, 43号 「四次元」	

NO.	頁	ページ	筆 名	橋	要	No.
65	1/1	105	1 主張 大沢 黒田村山 時泉	(向井) 平和運動の現見 60年代後半を迎えて (マンガ) ごきぶり銭評		
			2 栗原 新明文 ワラiston 秋山三枝	原水禁運動の回想と予見 フランコの毒手にかかったクリスチー (テレクト・アクションより) 恥安の現場から〜福島県多方市全日労 バクーニンとマルクス架空会見記 (7) ユートピア主義のアウトライン (海外情報) 1980年のシカゴ		
			4 大沢 加藤 広告 笹野末吉	戦後日本のナチズム運動 (4) 共斗論争、原理原則派の勝利 野原君にこたえる〜104号〜非「進歩主義者」の革命論 (上) 無政府共産党出現、BBM通信 甘露書房 通信販売 「アナーキー」44号 山鹿義治さんへのリリダリテを (詩) 1965年		